

選手直前インタビュー 俺の出番だ!!



岡田 征陽 (東京/85期)

頑張りますとしか言えないですね。1月広島で鎖骨を骨折して、正直よくはない。痛みがなくなって、最近は全力でモガけるようになった。そこはプラス材料ですね。4月は武雄記念と宇都宮FIの2本あるので、そこで感じをつかめたら。地元で上向ききっかけをつかむというか、そういう開催になってほしいですね。



高橋 大作 (東京/83期)

(一時期より成績が上がったのは)これが競輪だから。前の頑張り次第で戻せる。(2月当所で優勝したが)あれで出し切りましたね。状態は悪くないけど、展開が悪い時にカバーできる脚力はないので。京王閣記念で後閑(信一)さんがいないのは初めてですね。緊張したらダメになるし、与えられた番組で頑張ります。

朝倉 佳弘 (東京/90期)

ランクは2班だが地元勢では最上位の競走得点を誇る。3月岸和田では待望のS級初優勝。その後も随所に鋭いキメ脚を発揮し、成績は安定している。2年半ぶりの地元記念に向けて気合も十分だ。



PICK UP RACE



大西 祐 (香川/91期)

フレームを換えた3月高松から4場所です選は3連対。唯一、予選4着の小松島GⅢでも後方から出足よくまくるなど動きのよさがうかがえる。持ち味を生かす展開になれば、上位相手でも好勝負できそうだ。



野田 源一 (福岡/81期)

スランプが長かったが昨年後半から気配が一変。11月富山で優勝すると、今年は2月松山でも完全優勝を飾っている。京王閣では過去にS級で3Vの実績がある。ここも鋭いタテの脚に注目だ。

KEIRIN EVOLUTION

5/15 (京王閣記念最終日)
9R 14:46 発走予定

KEIRIN EVOLUTION とは

国際ルールにならったケイリン スポーツ性が高くシンプルなルール

芦澤辰弘、澤田義和も警戒した。3月小松島の福島武、4月西武園の荒井崇と同様に、位置取り成功ならチャンスがある。

いる選手に心配は無用だろう。
4月奈良での落車の影響は気掛かりも、日本勢で最も期待できるのは山中秀将だ。エポリューションは16年9月玉野を走り、逃げて一度はボスの反撃を合わせ切っていた。一段とパワーアップした今なら、真っ向勝負でウェブスターを破っても驚きはない。

ウェブスターが断然の人気を集めそう。初来日の昨年は滞在期間が3カ月と短かったこともあって、エポリューションを走るのこれが初。しかし、世界屈指のスプリンターで、ワールドカップ、オリンピックと、ケイリン種目を何度も走っている選手に心配は無用だろう。

痛烈に ウェブスターが決める



ウェブスター